

水石の種類

〈遠山 とおやま〉



出品番号16

水石のうち、観る者にただちに自然の景観を想起させる形状のものを「山水景石」と総称している。そのなかでも最も親しみやすいのが、山形の石であろう。とりわけ、雄大な山容を遠くから望むかのような形姿と趣をたたえた「遠山」は、水石を愉しむうえで、基本中の基本と位置づけられている。

〈岩渦 いわがた／島形しまがた〉



出品番号1

「山水景石」の一種で、「遠山」とともにひろく愛好されている。一般に「岩渦」は、海や湖、川の水面に姿を現した岩礁形の石を指し、対して「島形」は、海上や湖面に浮かぶ島影をやや遠望するかのような形姿の石と説明されることが多い。しかし、両者を厳密に区分することは難しい。

〈土坡 どは／段石 だんいし〉



出品番号22

平原がひろがりゆく様を想わせる形状の石を「土坡」、石の上面がいくつかの段差に分かれ、さながら段丘を望むかのような情景を示している石を「段石」と呼ぶ。ただし、この二者にも厳密な区別は付け難い。「山水景石」の一種だが、実景との直接的な関わりのもとで鑑賞されることは少ない。

〈滝石 たきいし〉



出品番号11

石英や石灰の白い筋が、石肌の表面を縦断するように浮かびでている様子を、流れ落ちる滝に見立てた水石。「山水景石」のなかでも深山幽谷の景趣が色濃く、趣味人に好まれてきた。また、「遠山」と同じく、実景を想起させる、分かりやすい形姿の石が少なくないため、一般にも人気が高い。

〈姿石 すがたいし〉



出品番号24

通常は、鳥獣や人物、神仙などの姿を連想させる石を「姿石」と呼ぶことが多い。ただし、田舎家を想わせる「茅舎石」や、舟の形をした「舟形石」など、人工物を見立てた石もひろい意味では「姿石」と呼ぶ。また、茅舎石と舟形石を含む呼称として、「形象石」が用いられることもある。

〈その他〉



出品番号26

菊花石や梅花石のように、表面に花の形があらわれたり、蝶や月、雲を想わせる紋様が浮かびでている「紋様石」、石の天然の色味を主な鑑賞要素とする「色彩石」なども水石に含める。また、特定の地形に当てはめることは難しいものの、大自然の理想的な景趣を連想させる水石も、珍しくはない。

出品リスト

No.	作品名	展示場所	展示期間
1	岩渦 銘：桃源記	コレクションギャラリー	A
2	島形	コレクションギャラリー	A
3	土坡	コレクションギャラリー	A
4	遠山 銘：肅山	コレクションギャラリー	B
5	岩渦	コレクションギャラリー	B
6	島形	コレクションギャラリー	B
7	遠山	座敷飾り・草の間	A
8	遠山 銘：磐梯山	座敷飾り・草の間	B
9	遠山	企画展示室	A
10	岩渦	企画展示室	A
11	滝石	企画展示室	A
12	遠山	企画展示室	B
13	遠山 銘：蜀山道	企画展示室	B

展示期間 A：1月21日(金)～2月2日(水)、2月18日(金)～3月2日(水)
B：2月4日(金)～2月16日(水)、3月4日(金)～3月15日(火)

No.	作品名	展示場所	展示期間
14	滝石	企画展示室	B
15	遠山	企画展示室	全
16	遠山	企画展示室	全
17	遠山	企画展示室	全
18	岩渦	企画展示室	全
19	島形	企画展示室	全
20	土坡	企画展示室	全
21	土坡 銘：樹海	企画展示室	全
22	段石	企画展示室	全
23	段石 銘：晩鐘	企画展示室	全
24	姿石 銘：宝船	企画展示室	全
25	景趣	企画展示室	全
26	景趣	企画展示室	全

※都合により、一部展示内容が変わる場合があります。ご了承下さい。
※各期とも、コレクションギャラリー2ヶ所と座敷飾り・真の間、行の間には、盆栽を展示します。

企画：大熊敏之(当館館長)、依田徹(同学芸員)、田畑好信(同 盆栽技師)、森隆宏(同 盆栽技師)

次回
展覧会

特別展 「盆栽と明治の浮世絵」(仮称) 2011年3月26日(土)～5月5日(木・祝)

明治時代の浮世絵版画上に登場する盆栽に焦点を当て、描きあらわされた明治の盆栽文化を多様な視点からご紹介します。